



清須市

平成30年11月1日
発行：愛知県清須市議会
編集：議会広報特別委員会

第51号

議会だより



主な内容

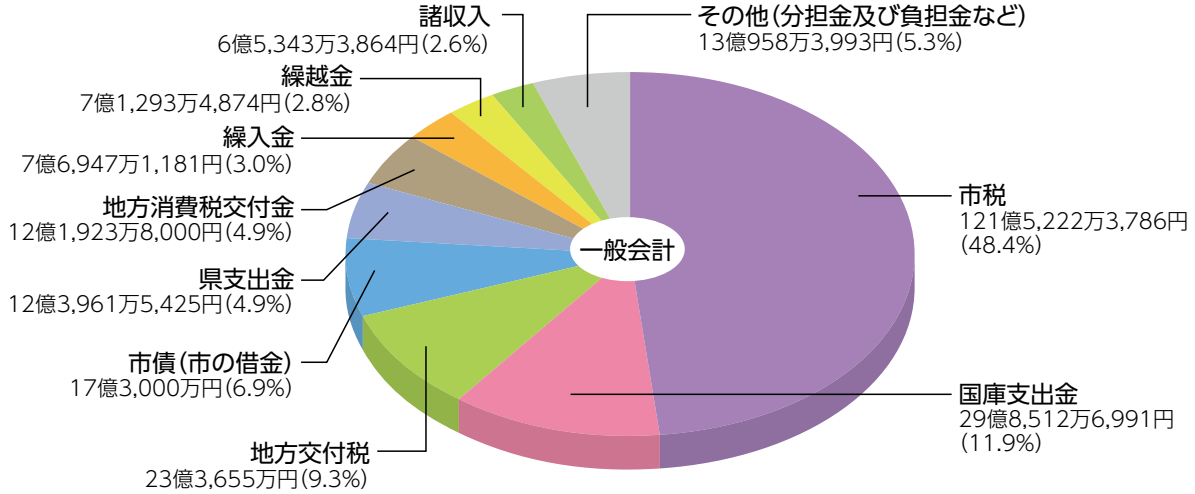
- 平成29年度決算認定……………2
- 平成29年度
政務活動費収支報告書……………4
- 常任委員会の審査報告……………6
- 議員15名の一般質問……………11
- 特別委員会の報告……………18
- 議決状況……………19
- 市に望むこと……………20

秋

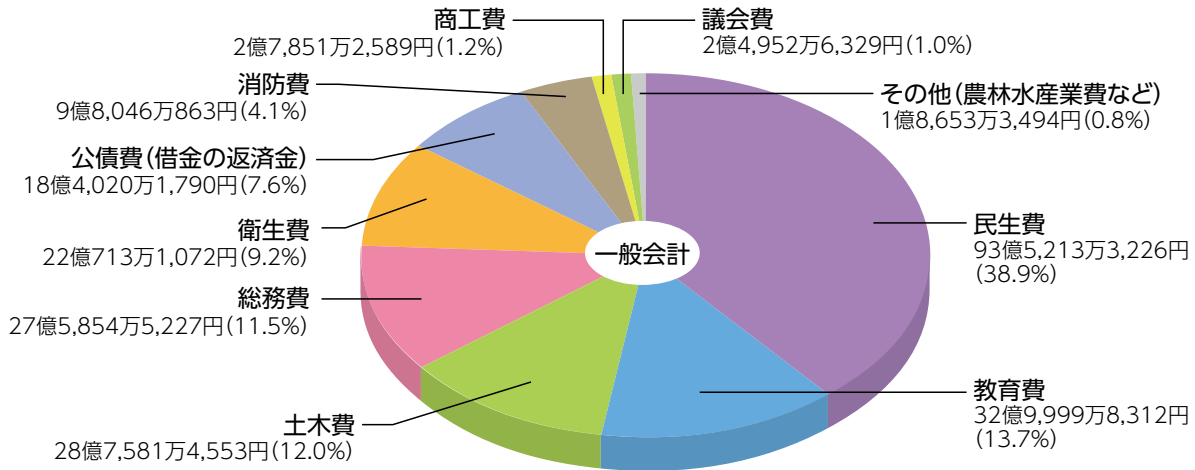
清須市決算認定

平成29年度の決算は、平成30年9月議会定例会において、次のとおり認定されました。
各会計とも適切な予算執行により、黒字決算となっています。

歳入 市に入ったお金は、251億817万8,114円



歳出 市が使ったお金は、240億2,885万7,455円



○特別会計

(単位 円)

区分	国民健康保険	介護保険	下水道事業	後期高齢者医療
歳入	7,359,624,103	4,417,061,252	3,092,717,340	1,450,160,782
歳出	7,030,890,063	4,346,994,643	2,978,422,816	1,402,337,462
内容	国民健康保険事業の健全な運営を確保し、もって社会保障及び国民保健の向上に寄与することを目的に設置	介護保険事業の円滑な運営とその経理の適正を図ることを目的に設置	下水道事業の円滑な運営とその経理の適正を図ることを目的に設置	後期高齢者医療事業の円滑な運営とその経理の適正を図ることを目的に設置

○企業会計

(単位 円)

区分	水道事業
事業収益合計	185,040,240
事業費用合計	163,335,719
純利益	29,560,647
内容	清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与することを目的に設置

平成29年度に行われた主な事業

- 土地区画整理事業(3地区)
4億1,655万5,502円
- アンダーパス冠水対策事業
1億108万6,920円
- 雨水貯留施設整備事業
9,128万520円
- 自転車等駐車場整備事業
3,314万円
- 春日公民館整備事業
1億1,742万8,400円
- 消防団詰所整備事業
9,743万5,780円
- コミュニティバス運行事業
3,957万4,302円
- 4大まつり事業(補助金)
3,250万円

平成29年度

○市民一人あたりの市税負担額の状況

(単位 円)

区 分	決算額	市民一人あたりの市税負担額(※1)
市民税	5,256,954,261	76,483
個人市民税	4,029,017,133	58,618
法人市民税	1,227,937,128	17,865
固定資産税	5,589,101,106	81,315
軽自動車税	103,356,399	1,504
市たばこ税	448,199,426	6,520
都市計画税	754,612,594	10,979
合 計	12,152,223,786	176,801

※1 市民一人あたりの市税負担額は、平成30年3月31日現在の総人口68,734人で割った額です。

○市民一人あたりの一般会計歳出額の状況

(単位 円)

区 分	決算額	市民一人あたりの一般会計歳出額(※2)	
			一般財源ベース(※3)
民生費	9,352,133,226	136,063	78,039
お年寄りや障がいをもつ方のために	5,037,354,096	73,288	51,741
児童のために	3,337,407,924	48,555	22,197
その他、生活保護世帯などのために	977,371,206	14,220	4,101
教育費	3,299,998,312	48,011	27,169
学校(幼稚園を含む)のために	1,499,467,418	21,815	8,785
生涯学習のために	999,126,271	14,536	11,221
その他、学校給食センターや教育委員会運営のために	801,404,623	11,660	7,163
土木費	2,875,814,553	41,840	35,254
道路の維持管理や新設改良のために	676,568,239	9,844	8,312
公園のために	151,480,508	2,204	2,036
その他、土地区画整理や都市下水道などのために	2,047,765,806	29,792	24,906
総務費	2,758,545,227	40,134	36,455
自治コミュニティ振興のために	71,075,264	1,034	966
選挙(市長選挙など)のために	42,663,141	621	344
その他、コミパスの運行や交通安全、統計調査などのために	2,644,806,822	38,479	35,145
衛生費	2,207,131,072	32,111	29,475
ごみ処理やし尿処理のために	1,539,581,396	22,399	20,428
市民の健康のために	663,996,676	9,660	8,995
上水道のために	3,553,000	52	52
公債費 借入れた市債の返済のために	1,840,201,790	26,773	26,773
消防費	980,460,863	14,264	13,097
救急、常備消防のために	709,583,000	10,324	10,324
防災対策のために	83,362,421	1,212	1,049
その他、市消防団などのために	187,515,442	2,728	1,724
商工費	278,512,589	4,052	2,162
商工業振興のために	148,380,391	2,159	614
その他、観光などのために	130,132,198	1,893	1,548
議会費 市議会運営のために	249,526,329	3,630	3,630
農林水産業費 農業振興などのために	184,533,494	2,685	2,196
労働費 労働者への金融貸付などのために	2,000,000	29	0
合 計	24,028,857,455	349,592	254,250

※2 市民一人あたりの一般会計歳出額は、平成30年3月31日現在の総人口68,734人で割った額です。

※3 一般財源ベースは、決算額から国・県支出金など事業が特定される収入を除いたもので、主に市税が中心となっています。

○決算報告の詳しい内容は、清須市ホームページ内の「財政状況」のページに掲載しています。

活動費収支報告書

政務活動費とは

市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、市議会議員の調査研究に資するための必要な経費の一部として交付される費用です。

- 交付の対象** 会派または議員
- 交付する額** 1人あたり年額18万円
- 交付の方法** 4月及び10月の半期ごと
- 使 途 基 準** 調査研究費、研修費、調査費、要請・陳情活動費、会議費、資料作成費、資料購入費、広報費、事務費などに要す経費
- 収 支 報 告** 政務活動費の交付を受けた会派また議員は、領収書の原本を添えて、収支報告書を議長に提出しなければなりません。交付を受けた額に残額があるときは、これを返還しなければなりません。
- 支出禁止事項** 懇親会費・交流会費・飲食費・飲酒類・茶菓子代・ガンリン代
当市では、様々な制限を設け用途を明確にしています。

清友会（2名） ※平成29年9月30日付会派解散のため半期分交付		
天野 武藏・大塚 祥之		
使途項目	支出額（円）	説 明
事 務 費	35,506	事務用品
合 計	35,506	

○議員別内訳

天野 武藏 ※平成29年9月30日付会派（清友会）解散のため半期分交付		
使途項目	支出額（円）	説 明
広 報 費	131,525	議員活動広報誌・名刺作成、印刷代
事 務 費	2,392	事務用品
合 計	133,917	交付額を上回る支出額は議員個人の自己負担

高橋 哲生 ※平成29年10月1日付会派（新世代）結成のため半期分交付		
使途項目	支出額（円）	説 明
広 報 費	124,740	議員活動広報誌作成、印刷代
合 計	124,740	交付額を上回る支出額は議員個人の自己負担

加藤 光則		
使途項目	支出額（円）	説 明
研 修 費	4,840	東海自治体学校、国保改善交流集会、介護学習交流集会
資料作成費	1,790	印刷代
資料購入費	33,442	参考図書
事 務 費	17,930	印刷代、事務用品
合 計	58,002	

渡辺 秀人 ※平成29年7月14日付辞職		
使途項目	支出額（円）	説 明
資料購入費	11,107	参考図書
広 報 費	69,075	議員活動広報誌作成、印刷代
事 務 費	10,308	事務用品
合 計	90,490	交付額を上回る支出額は議員個人の自己負担

平成29年度政務

○政務活動費収支

会派名等	所属議員数	交付額 (円)	支出額 (円)	返還額 (円)
清政会	11名	1,890,000	1,691,373	198,627
公明党	3名	540,000	550,346	0
市清クラブ	3名	540,000	189,024	350,976
新世代	3名	270,000	324,162	0
清友会	2名	180,000	35,506	144,494
議員	天野 武藏	1名	90,000	133,917
	高橋 哲生	1名	90,000	124,740
	加藤 光則	1名	180,000	58,002
	渡辺 秀人	1名	90,000	90,490

※交付額を上回る支出額は議員個人の自己負担です。

○会派別内訳

清政会 (11名) ※平成29年7月26日付会派変更(所属議員数10名→11名)		
成田 義之・久野 茂・伊藤 嘉起・村瀬 勝哉・八木 勝之・住田 元紀・小崎 豊・岡山 克彦 野々部 享・小崎 進一・横井 秀則		
使途項目	支出額 (円)	説明
調査費	1,687,773	福岡県・熊本県行政視察(久留米市・上天草市・熊本市・益城町)、北海道行政視察(稚内市・名寄市・旭川市)、長崎県・福岡県行政視察(佐世保市・糸島市)
事務費	3,600	会派代表名刺作成代
合計	1,691,373	

公明党 (3名)		
岸本 洋美・林 真子・飛永 勝次		
使途項目	支出額 (円)	説明
研修費	411,832	市町村議会議員特別セミナー、全国都市問題会議、全国市議会議長会研究フォーラム、トップマネジメントセミナー
調査費	138,514	福岡県・熊本県行政視察(大牟田市・熊本市)
合計	550,346	交付額を上回る支出額は議員個人の自己負担

市清クラブ (3名) ※市清クラブも条例に基づき会派に交付していますが、支出は個人単位のため別掲		
浅井 泰三		
使途項目	支出額 (円)	説明
広報費	34,560	議員活動広報誌作成、印刷代
事務費	158,458	郵送代
合計	193,018	交付額を上回る支出額は議員個人の自己負担

白井 章		
使途項目	支出額 (円)	説明
資料購入費	9,024	参考図書
合計	9,024	

常川 則雄		
使途項目	支出額 (円)	説明
合計	0	支出無し

新世代 (3名) ※平成29年10月1日付会派結成		
高橋 哲生・大塚 祥之・松川 秀康		
使途項目	支出額 (円)	説明
資料購入費	18,516	新聞代
広報費	292,030	議員活動広報誌作成、印刷代
事務費	13,616	事務用品
合計	324,162	交付額を上回る支出額は議員個人の自己負担

付託
案件

常任委員会の審査報告



建設文教委員会

9月12日、委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果は、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。

以下が、主な質疑等です。

平成29年度一般会計 決算認定

歳入

問 土木費県負担金の減額の理由は。

答 土木費県負担金は、県道部分の負担金であり、国庫補助金の交付金減額に伴うものです。

問 下水道事務特別会計繰入金の収入額が当初予算より増えた理由は。

答 稲沢市の一部が新川西部流域下水道区域に編入されたことにより清算金が当初予算額より増えたためです。

問 過年度清洲勤労福祉会館指定管理料返還金の理由は。

答 指定管理者からの提案により、年間収支が黒字となった場合、収益の10%を市に返還する協定に基づいたものです。

問 学校給食費の不納

欠損とした人数、理由及び収入未済額の人数内訳は。

答 不納欠損とした人数は5人で、主な理由は、所在が不明となり催告等の通告ができなくなったためです。また、収入未済額の人数は、現年度分が64人、過年度分が55人です。

歳出

問 公共下水道費の支出額が増えた理由は。

答 汚水管整備工事の移転補償費の財源組替えによるものです。

問 街路灯のLED化の費用対効果は。

答 平成28年度と比較して、電気代・修繕費・

リース代を含めた費用が7パーセントになっています。

問 船橋橋の今後の整備スケジュール及び完了予定は。

答 濁水期の11月から橋脚の撤去を行い、その後、上部工整備を行います。完了は、平成32年3月予定です。

問 自動遮断機の稼働状況及び不具合の有無は。

答 平成29年度に1か所稼働しました。また、不具合については、強風により自動遮断機のボックスが自然に開いてしまうことがありました。

問 都市公園内の排水側溝に落葉等が詰まり、排水機能が低下している箇所が見受けられるが、側溝清掃は公園管理業務に含むのか。

答 側溝等の清掃も管理業務に含まれていますが、落葉等により排水不良を起こす場合もありますので、現場確認をするなどし、適正に管理していきます。

問 都市公園内の照明のLED化の状況は。

答 順次LEDに取り替えを進めており、市内公園のすべての照明灯約150基中、100基についてLED化し、平成32年度までに全灯LEDにする計画です。

問 側溝等の清掃も管理業務に含まれていますが、落葉等により排水不良を起こす場合もありますので、現場確認をするなどし、適正に管理していきます。

問 都市公園内の照明のLED化の状況は。

答 順次LEDに取り替えを進めており、市内公園のすべての照明灯約150基中、100基についてLED化し、平成32年度までに全灯LEDにする計画です。

問 公園のトイレは、汲取り式や和式のものもありますが、今後の改善計画は。

答 汲取り式トイレの水洗化は、公共下水道の整備に併せ実施していきます。洋式化も、公共下水道への切り替えに併せ、検討していきます。

問 適応指導教室の対象者数と利用者数の説明を。

答 対象者数は教室に登録された児童・生徒の数であり、利用者数は実際に利用した児童・生徒の数となります。

問 特色ある学校づくり費の上限額とキャリアスクールプロジェクトの内容は。

答 上限額は小中学校



LED化された公園灯 (西須ヶ口公園)

問 公園遊具の点検の

答 頻度及び内容は。

答 年3回、打診や触診等の点検を行っています。

問 公園のトイレは、汲取り式や和式のものもありますが、今後の改善計画は。

答 汲取り式トイレの水洗化は、公共下水道の整備に併せ実施していきます。洋式化も、公共下水道への切り替えに併せ、検討していきます。

問 適応指導教室の対象者数と利用者数の説明を。

答 対象者数は教室に登録された児童・生徒の数であり、利用者数は実際に利用した児童・生徒の数となります。

問 特色ある学校づくり費の上限額とキャリアスクールプロジェクトの内容は。

答 上限額は小中学校

問 公園遊具の点検の

答 頻度及び内容は。

答 上限額は小中学校

ともに一律5万円です。

キャリアスクールプロジェクトは、中学校では職場体験を毎年2年生が実施しています。小学校では、代表の学校の6年生が、もの作り体験を3年に1回実施しています。

問 放課後こども教室の指導員、補助員の人数は。

答 基本的には指導員は1名と補助員は2名です。清洲小学校については利用者が多いため、補助員は3名で対応しています。

問 中学校の音楽室に設置した空調の熱源と来年度予定している空調整備計画は。

答 音楽室に設置した空調は台数が少なかったため、熱源は電気としました。来年度、中学校の普通教室等に空調

を設置の予定をしています。熱源はガスを予定しています。財源は、一般財源、義務教育基金、起債及び国庫補助金を考えています。執行方法は、それぞれ12校一斉に発注し、普通教室への設置を優先に考えています。

問 国際交流協会の会員数を増やす方法及び市内の外国籍の方への無料の健康診断の実施は。

答 国際交流協会のホームページの配信や会員からの紹介などをしていきます。また、健康診断については、今年度もNPO法人外国人医療センターによる健康診断を当協会が実施することになっています。

問 台風等により給食が中止となった場合、賄材料の取り扱い及び給

食費の減額の有無は。
答 台風等により給食を中止した場合、中止した日の献立を翌日にスライドするなど、献立の変更を行って給食用物のロスがないように努めています。また、給食費の金額は月額で定めていますので、給食中止の場合における給食費の減額は行っていません。

平成29年度下水道事業特別会計決算認定

問 受益者負担金を滞納している主な理由は。

答 下水道事業に反対しているなどの理由です。

問 未収金は、全体の何パーセントか。

答 何パーセントか換算はしていませんが、件数にすると約60件あり、督促、停水を行うことにより、未収金額は減っています。

問 ホテル又は旅館の建築を規制しています。民泊についての考えは。

答 民泊については営業の方法であり、今回の建築物の規制とは異なりますので、規制項目に入っていません。

び決算認定

問 未収金及び貸倒引当金の内容は。

答 未収金は、主に2・3月分ですが、水道料金の滞納分になります。貸倒引当金については、水道料金の収入が見込めないときに当てることになり。

問 ホテル又は旅館の建築を規制しています。民泊についての考えは。

答 駅南側については、今後、名鉄高架事業と併せて土地利用を検討していく予定です。

問 ホテル又は旅館の建築を規制しています。民泊についての考えは。

答 駅南側については、今後、名鉄高架事業と併せて土地利用を検討していく予定です。

において、風俗店や危険物に関する建築物についての規制をしているが、駅南側についての考えは。

問 ホテル又は旅館の建築を規制しています。民泊についての考えは。

答 駅南側については、今後、名鉄高架事業と併せて土地利用を検討していく予定です。

問 ホテル又は旅館の建築を規制しています。民泊についての考えは。

答 駅南側については、今後、名鉄高架事業と併せて土地利用を検討していく予定です。

問 ホテル又は旅館の建築を規制しています。民泊についての考えは。

答 駅南側については、今後、名鉄高架事業と併せて土地利用を検討していく予定です。

考にしました。

平成30年度一般会計補正予算(第2号)案

平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)案

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書(案)

委員長	岡山	克彦
副委員長	天野	武藏
委員	久野	茂
委員	野々部	享
委員	飛永	勝次
委員	松川	秀康
委員	松岡	繁知

総務委員会

9月14日、委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果は、全議案とも全員賛成により原案のとおり承認されました。
以下が、主な質疑等です。

平成29年度一般会計 決算認定

歳入

問 法人市民税が伸びた要因は。

答 輸出関連企業の為替差益による増収や業績回復などにより、約2億2千万円増収が増えました。

問 個人市県民税の不納欠損の理由は。

答 生活困窮、所在不明、事業不振、倒産などが理由です。

問 徴収率の向上に対する取り組みは。

答 地区別徴収体制をとり、地区ごとに重点目標を定め、滞納繰越を増やさぬよう現年度課税

分を重点に徴収していただきます。滞納繰越分については、さらに愛知県東尾張地方税滞納整理機構や県への徴収委託を活用しています。

問 元気な愛知の市町村づくり補助金を500万円増額補正していますが、その内容は。

答 従来枠に加え、チャ

レンジ枠に申請したマンホールトイレ整備費が補助対象となったことによるものです。

問 ふるさと寄附金の予算現額が5千万円に對し、収入済額が3千57万円ですが、理由は。

答 12月補正で3千万円の増額を行いました。9月に国の通知に基づき返礼品率を3割に下げたことにより、寄附件数が伸びなかったためです。

問 ふるさと寄附金に對するソフト事業での返礼品の考えは。

答 現在検討しています。

歳出

問 ワークライフバランス推進の観点から、時間外勤務の縮減等の働き方改革についての考えは。

答 職員には、効率よく仕事をを行うよう指導し、電子掲示板や館内放送により速やかな帰宅を促しています。各課の取組みにより、時間外勤務の総時間数は、平成28年度と比較して減少しています。

問 均等に業務を分担するワークシェアの考えは。

答 業務内容によって、どうしても業務量に偏りができてしまうこともありますが、引き続き、所属長へ業務量の調整について働きかけていきます。

問 職員が受講した研修成果の活用は。

答 職員のスキルアップや職責を果たすことに活かされています。

問 市民協働係ができましたが、現状と今後の考えは。

答 団体との関係構築や実態把握のため、市民活動団体や市の職員に聞き取り調査を行っています。職員に対しては、研修会を実施し、今後も継続的に行います。また、市民協働指針の副読本を作成中であり、協働しやすい基盤を整えつつ、裾野を広げていきます。

問 レンタサイクルの利用率を考えると、廃止も含めた検討が必要では。

答 この事業は公共交通網形成計画の中に位置づけられており、公共交通会議での意見も踏まえ、今後の事業のあり方を検討していきます。

問 集会所の耐震化は、地区集会所整備費補助対象に該当するか。また、耐震改修の町内会への積極的な周知は。

答 耐震診断に対する

補助はありませんが、耐震改修も補助対象に該当します。耐震改修は積極的に促してはいません。耐震診断に対する補助制度についても、今後研究していきます。

問 平成29年度は業務継続計画を策定しましたが、その後の具体的な訓練等は。

答 平成30年度は、各部署において計画に基づく個別マニュアル作りを予定しています。その後、各部署で、机上訓練も含め、マニュアルに基づく訓練を進めていきます。

問 避難所の入口を分かりやすくするための、看板設置の考えは。

答 入口を明確にする対策を講じていきたいと考えています。

問 自主防災活動支援補助金で補助している消火器は、町内の所有か。また、消火薬剤詰め替えの補助率は。

答 自主防災会のもの



マンホールトイレ (西枇杷島小学校)

です。補助率は100%です。

税条例等の一部を改正する条例案

都市計画税条例の一部を改正する条例案

平成30年度一般会計補正予算(第2号)案

委員長	小崎 進一
副委員長	八木 勝之
委員	浅井 泰三
委員	岸本 洋美
委員	伊藤 嘉起
委員	高橋 哲生
委員	浅野 富典
委員	富田 雄一

福祉委員会

9月19日、20日に委員会が開催され、付託議案の審査が行われました。採決の結果は、全議案とも全員賛成及び賛成多数により原案のとおり承認されました。以下が、主な質疑等です。

平成29年度一般会計決算認定

歳入

問 新川墓地使用料の内容は。

答 当初予算では10名分、80万円を見込んでいましたが、結果として4名の申し込みで、32万円となりました。これは、埋葬の形態が変化してきたことにより、墓地の

需要が減少したものと考えられます。

問 個人番号カードの申請率、申請者数は。

答 平成29年度末での申請率は11.5%で、申請者数は1千146人です。

問 保育料の不納欠損額の内容、また保育料未納者への対応は。

答 不納欠損については、消滅時効の5年を経過した6件です。保育料未納者には、児童手当支給日、降園時などに保育料の納付依頼をしています。

歳出

問 河川環境美化推進協議会補助金の決算額が、例年の150万円から100万円となった減額理由は。

答 補助金で運営している団体であるため、年度末に繰越金が発生しないよう50万円を返還していたため



清洲城

す。

問 商工業振興費における不用額の理由は。

答 信用保証料助成金の不用額で、昨年度は上半期までに助成金の年間予算をほぼ執行する見込みとなり、補正予算にて対応しましたが、下半期は上半期に比べ助成金の執行ペースが低調だったため不用額となりました。

問 行政改革推進プランにもあるように、清洲城の指定管理者制度を

含めた民間活力の導入についての考えは。

答 行政改革推進プランでは、指定管理者制度の拡充が掲げられており、清洲城の今後の運営についても選択肢の一つと捉えています。一方、清洲城は市のシンボリックな存在であり、市民の皆さんの思いも強いので、今後慎重に研究していきます。

問 経済対策臨時福祉給付金の支給状況は。

答 経済対策臨時福祉給付金の支給状況は、

給付金の支給対象となる可能性がある約1万人に申請書等を郵送し、申請のあった8千160人に対して一人当たり1万5千円を支給しました。

問 本市で開催した手話奉仕員養成講座の開催状況と市民の参加状況は。

答 本市では手話奉仕員養成講座・基礎課程を開催し、市民の参加者は12名、在勤者の参加者は5名でした。

問 昨年度と比較して、シルバー人材センターの会員数が若干減少していますが、対策は。

答 会員数は増加していませんが、新しいもの、新総合事業として、「きよす家事業」として、「きよす家事業サポーター」による訪問サービスを開始したことで、会員数の増加に繋がっていきたくと考えています。

問 清洲児童館の建て替えの考えは。

答 清洲児童館の建設



は必要と考えていますが、現在の清洲児童館の周辺は、西清洲ポンプ場の建設工事、それに関連する工事や小学校教職員駐車場の確保など様々な課題があります。

清洲児童館建設へ向けでは、現在、関連部署の部課長による調整会議を設け、検討を進めているところとです。なお、建設の時期につきましては、関連事業の進捗により、現時点で明確にお答えできませんが、喫緊の課題として、児童館並びに教職員の駐車場用地の確保が必要であると

考えています。

問 清洲保健センターの修繕内容と今後の保健センターのあり方の考えは。

答 主な修繕内容については、1階及び2階の女子トイレなどの水漏れの修繕を行ったことによるものであり、今後の清洲保健センターのあり方については、関係

部署と調整し、検討していきます。

問 がん検診の受診率と30歳代の乳がん検診の状況は。

答 平成29年度がん検診受診率は、胃がん12・3%、大腸がん18・4%、肺がん15・1%、乳がん27・6%、子宮がん32・2%であり、30歳代の乳がん検診受診率は、18・7%です。

問 平成29年度国民健康保険特別会計決算認定

問 国民健康保険税率の平成28年度と平成30年度の税率改正に伴う、1人あたり及び1世帯あたりの税額と、その他繰入額は。

答 調定額で平成28年度は1人あたり8万7千263円、1世帯あたり14万7千277円、平成29年度は1人あたり9万5222円、1世帯当り14万8千839円で

す。その他繰入額については、平成28年度は6億2千578万7千円、平成29年度は5億6千233万5千円です。

問 国民健康保険税の収納対策は。

答 転出、社会保険加入等による年度途中の資格喪失者については、即日賦課計算し、収め忘れをなくすよう窓口対応しており、転入、社保離脱による加入者については、口座振替の勧奨を

しています。

問 平成29年度介護保険特別会計決算認定

問 平成29年度から新総合事業が始まりましたが、影響は。

答 平成28年度と比較して、介護予防給付費が減少しました。また、新総合事業開始以前からご利用されている要支援1・2の方の通所・訪問サービスについては、そのまま継続利用でき

ています。

問 平成29年度後期高齢者医療特別会計決算認定

問 高額療養費及び葬祭費の未申請者への対応は。

答 高額療養費の未申請者に対しては、勧奨のお知らせをしています。また、葬祭費の未申請者に対しても、同様にお知らせしています。

平成30年度一般会計補正予算(第2号)案

問 斎苑施設周辺環境改善としての一場公民館建設整備の内容は。

答 これから地元に入り、配置、規模等を協議していきます。

問 小規模保育事業施設整備費の事業内容は。

答 3歳未満児保育ニーズに対応するため民間の事業者を誘致す

るもので、子ども・子育て審議会での事業内容の承認の上、公募、業者選定を進めていきます。

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案

平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)案

平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案

平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案

平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案

委員長	林 真子
副委員長	白井 章
委員	成田 義之
委員	加藤 光則
委員	大塚 祥之
委員	下堂園 稔
委員	山内 徳彦

自然災害への対応

成田 義之議員



その他の質問
 ●人為的災害への対応
 ●明電舎名古屋事業所
 におけるEV部品の
 生産拡大

問 ①公共施設のブロック塀の対策は終わりましたか。また、民間のブロック塀の指導をどのように考えていますか。
 ②高齢者や障害者のために、住宅用エレベーター設置補助金の制度を設けられませんか。

答 ①公共施設のブロック塀については、点検確認を終え、一件は工事の発注を終え、一件は補正予算を今議会に上程しています。民間のブロック塀

は、自己診断の広報誌やホームページでの啓発や安全パトロールによる自己点検、修繕又は撤去勧奨を行っています。また、ブロック塀等の撤去工事に対する補助金の予算を今議会に上程しています。
 ②住宅用エレベーターは、設置費や維持費が高額で、住宅の資産価値を高めることになりかねないため介護保険制度では補助対象ではなく、停電時や地震発生時には使用できないことも想定されます。住宅用エレベーター設置補助制度については、国・県や近隣自治体の動向把握に努め研究していきます。



西日本豪雨災害を受けて

岸本 洋美議員



①防災ラジオは、緊急地震速報や避難勧告等の緊急情報をコミュニティFM放送局を通じて発信するのですが、現在、本市にはコミュニティFM局がなく発信することができません。他の手段を研究していきます。

問 7月6日に起きた西日本豪雨は、土砂災害・水害など15都道府県で死者・行方不明者数231人（8月14日現在・消防庁）を出す大災害となりました。本市において、このことから教訓・課題の検証はされたのか伺います。
 ①防災ラジオの導入について
 ②高齢者など要配慮者の避難のあり方の課題・改善について
 ③各避難所（小学校区毎の自主防災組織）における防災訓練の実施について

現在、市においても避難所内の配置や区割り等の検討を行い、今後、避難所マニュアルの更新も実施していきます。

②要配慮者自身が避難について考え、身を守るための行動をとることも大切です。また、住民相互の助け合いを促し、避難支援等の体制を構築していきます。
 ③小学校単位の防災訓練は、実施することができるよう啓発していきます。

その他の質問
 ●市第2次総合計画（後期）計画の策定



西日本豪雨災害ごみ(岡山県倉敷市真備町)

乳幼児健診における 小児がんの早期発見

飛永 勝次 議員



います。
②問診項目に「白色瞳孔」を追加することが必要ではありませんか。

なっており、項目設定については、今後調査・研究し検討していきます。

問 小児の病気による死亡原因の1位は小児

がんで、成人のがん患者とは違い、発育や教育への対応などの課題があり、小児がんを扱う医療施設も少なく経験も乏しいなか、適切な医療を受けられないことが懸念されています。

答 ①国は対策として

全国15か所に小児がん拠点病院を指定し、県は名古屋大学付属病院を拠点病院として対策の推進を進めています。小児がん患者と家族が安心して適切な医療を受けられるよう、県との連携と情報発信に努めていきます。
②3歳児検診の項目には「白色瞳孔」がありますが、4か月児検診、1歳6か月検診の項目には追視検査や斜視の有無についての項目に

その他の質問
●まちづくり



就学援助・学習支援が必要な 児童・生徒への対策

林 真子 議員



町村が60%を超えている現状からも、前倒し支給を前向きに検討します。

ですが、今後も事業効果などを検証し、事業の継続に取り組んでいきます。

問 昨今、子どもの貧困問題がクローズアップ

されています。貧困の連鎖を断ち切るためにも低所得層の子どもへの教育が重要です。
①準要保護児童生徒に対する「新入学児童生徒学用品費」の入学前支給の実施について
②学習支援事業の現況と課題、支援が必要な児童・生徒に対してのさらなる取り組みについて

②受託者を公募型プログラムにより選定し、今年度7月から生活保護受給世帯等の中学生、高校生などを対象とし、週2回、1回90分の学習支援を行っています。

その他の質問
●地域福祉計画の策定

計12名の子どもたちが意欲的に学習に取り組んでいると聞いています。
成果を検証するまでに中長期的な視点が必要なこと、地域と学校の連携・協働による学習支援など、他施策との整合性を図る必要があることなどが課題で



中学校入学式

市民協働による自治会運営

富田 雄二 議員



問 ①自立型地域社会の形成には、地域づくりを担うリーダー的存在が必要であると思いますが、人材の発掘及び育成について、市はどのように考えていますか。

②自治会運営は協働事業であり、協働事業の一環として、各公共施設に配置されている再任用職員に自治会組織の相談役として、相談窓口を拡充できませんか。

答 ①町内会を活性化させ、地域の問題を解決する能力を向上させるには、一定規模以上の組織に再編する必要があると考え、ブロック化を推進してきました。

②協働にかかる事業について、現在、色々な団体等々の方々のご意見を伺いながら、どういった方向性で、またどれくらいのスピードで行っていくのが良いのかを考えているところですので、より良い方向性を考えていきたいと思っています。



清洲児童館

八木 勝之 議員



問 清洲児童館は、築40年以上経過し、老朽化が進んでいることや千人を超える清洲小学校の児童数に比べ、児童館の規模があまりに小さいという課題があります。また、三つの放課後児童クラブを運営していますが、清洲小学校の教室も借りて運営している現状では、子どもたちの健全育成に十分応えているとは言えず、早急に対策を講じなければならぬと考えます。現状に対し、保護者からの声は

届いていますか。併せて、子ども・子育て審議会で清洲児童館について議論がありましたか。また、建設計画はありますか。

答 保護者から特に夏休みの放課後児童クラブの利用者が多く、施設が手狭であり、老朽化が著しいとの意見があります。また、子ども・子育て審議会では、清洲児童館の老朽化対応と規模が適切であるのか検討するように意見がありました。今後については、現状を踏まえ、子ども・子育て審議会の中で具体的な提案を行い検討していきます。

- その他の質問
- リニア効果
 - 遊休公用地の利活用
 - 有料駐輪場
 - 市公用車である消防車両(赤パト)の使用状況



清洲児童館

学校施設における普通教室等へのエアコン設置工事

浅野 富典 議員



いて、早急に対応する必要性があると考えています。

今後におきまして

は、整備資金の確保、

工事施工方法の調整等

を関係機関と協議し、

できるだけ早く小中学

校普通教室等へエアコン

が設置できるよう検討

していきます。

その他の質問

●市長の市政運営に対する感想と今後の抱

負

●指定避難所に冷暖房

設備を設けること

問 児童・生徒を熱中症から守るため、設置計画を見直し、小中学校普通教室等へのエアコンを来年度夏の暑さに間に合うよう一日も早く設置し、安全・快適な教育環境が確保されるよう強く求めます。

答 今夏の異常気象による連日の猛暑を受け、教育委員会としても熱中症による事故を起こさないためにも、児童・生徒の健康管理、学校における快適な教育環境の確保につ



特別教室のエアコン設置

あしがるバス全般

下堂園 稔 議員



体障がい者の方の乗車に配慮した車輛の導入を求める声がありまし

たが、あしがるバスは

既に全車輛で対応済み

となっております。

②平成29年度の実績で

は、あしがるバスの運

行費用は4千557万

5千円、ここから運賃

収入、国庫補助額を差

し引いた実績負担額は

3千627万3千円と

なっています。

費用対効果ですが、

本市の「利用者1人当

たりの実負担額」は6

12円で、近隣市町と

の比較については、利

用料金や運行形態が異

なるため単純な比較は

できませんが、年間利

用者数が類似する市で

問 ①車椅子利用者及び身体障がい者の方の利用状況を伺います。要望、意見等何かありましたか。

答 ①車椅子利用者等の利用状況を運行事業者に聞き取りしたところ、年間数件程度のことでした。また、要望等につきましては、高齢者や身



きよすあしがるバス

457〜951円でした。

その他の質問

●防災

清須市の観光

松岡 繁知 議員



問 本市の観光事業において、市民への情報

周知が足りないように感じます。歴史ある観光事業を市全体に周知することで来場者の増加も含め、運営やボランティアの増員にも繋がると思われます。観光協会のあり方も踏まえ、今後の展開を伺います。

答 今年度行われる観光事業においては、駅前商店街や法人、各ボランティア団体などと連携を図り、新しい行

事も多く開催されます。今後も本市の強みである歴史資源、利便性を活かし、市民の方々を始め、インバウンドによる外国人旅行者や他市町からの来場者に長時間滞在していただける取り組みを行います。観光協会では、昨年度、役員を若手や

実働的な方に入れ替え、本市の観光振興について意見交換を行っています。情報周知も含め、観光振興の促進に向けて取り組んでいきます。

● 学校の質問
その他の質問
の明確



子どもの貧困対策

白井 章 議員



問 厚生労働省の発表

による子どもの貧困率は、平成27年13.9%と約7人に1人の子どもの貧困となつています。子どもの将来が家庭の経済的状況に左右されることなく健やかな成長が望まれますが、本市の状況と対策を伺います。

答 子どもの貧困の実態把握のため愛知県では平成28年度に県内全域の約10%程度の子どもと保護者を対象に調査を実施し、尾張中部

圏域(清須市・北名古屋市・豊山町)の貧困率は5.5%で、愛知県平均値の5.9%より低い状況でした。

貧困が子どもに与える影響としては、学習意欲、進学・進路、スポーツ体験の機会、保育園・小学校等における生活習慣など保護者の所得に応じ格差が生じていると考えます。

貧困対策については、子どもの貧困対策の推進に関する法律、生活保護法などの制度に基づき様々な支援を行っています。(別表参照)
今後の課題としては、きめ細かい実態把握と支援サービス等の

情報提供や支援体制の構築などです。本市では、子育てに関する総合相談窓口として「子育て世代包括支援センター」を平成30年度から開設、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うとともに、福祉と教育部門との連携強化を図り、今後も貧困対策に取り組んでいきます。

(別表) 子どもの貧困対策(各支援)

教育	●学習支援事業 生活保護受給世帯等の中学・高校生への無料塾 ●就学援助制度 要保護・準要保護世帯の小中学生への就学支援
生活	●相談支援員による生活相談 ●モデル事業として「子ども食堂」の開設
就労	●就労支援員1名配置による就労支援相談
経済的	●住宅確保給付金の支給 ●生活保護受給世帯への教育扶助・高校大学進学時費用の支給

河川整備と治水対策

加藤 光則 議員



問 日光川流域は、下流部を中心に、海抜ゼロメートル地帯が広がり約三分の二が強制排水区域となつていま

す。なかでも、日光川支川の福田川は、流下能力不足の区間が多く残されており、解消が必要になっていきます。本市の福田川第2排水路へ流れる排水区域と、「豪雨になるとすぐに満水で流れなくなる」この現状についての考えを伺います。

答 本市の福田川第2



排水路に生える雑草(福田川)

排水路への排水区域は、五条川の右岸地区のうち、美濃路より西側が排水区域(大嶋・西市場・廻間・土田・上条)で、市内の17.2%となります。第2排水区の管理は、清須地内は清須が行っています。河川整備の原則は下流からであり、下流から整備を行って、しっかりと早く流れるようにしていくことが大事です。浚渫は、平成33年度から

考えています。流下阻害につながる雑草等の除去は今後考えていきます。県及び流域市町村長で構成する「日光川流域治水対策協議会」でも意見を上げていきます。

その他の質問

●人口動向を踏まえた教育・保育環境

●多子世帯の国民健康保険税均等割の賦課軽減を

小中学生の通学カバンの重さ

山内 徳彦 議員



問 時代背景が影響し、小中学生の通学カバンの中身や持ち物は重くなる一方です。そして今、それらに対する対応が問われています。児童の健康や安全を第一と考えた場合、このまま現状を見過ごすわけにはいきませ

ん。今まさに新しいルール作りが求められているところですが、この問題に対し、今後、市としてどのような対応・対策をとられていくのか伺います。

答 教育委員会としても同様に感じており、現在、市内すべての小中学校でカバンの負荷軽減に対応した取り組みをしています。具体的には主要5教科の教科書・ノート・問題集は必ず持ち帰ることになっていますが、その他は置いていってもよいこととしています。また、去る7月の校長会にて

名古屋市教育局の(重いカバン)の新聞記事を提示し、どのように対応できるか検討するように指示を出しました。

今後におきましては、各学校から出された意見、対応策を教育委員会と調整して、統一的指示を出していきたいと考えています。

市内中学一年生実測結果

※中学1年生女子平均体重43.37kgで計算

曜日	中学一年生女子(kg)		夏季(水筒あり)	
	荷物重量	体重に対する割合	荷物重量	体重に対する割合
月	8.847	20.4%	11.626	26.8%
火	8.741	20.2%	11.52	26.5%
水	10.583	24.4%	13.362	※30.8%
木	7.715	17.8%	10.494	24.1%
金	7.827	18.0%	10.606	24.4%
平均	8.872	20.2%	11.651	26.5%

※30.8%ということは、我々70kgの成人に換算すると21kg実に10kgの米袋を2つ持っていることと同等という結果に

尾張西枇杷島まつりの安全対策

松川 秀康 議員



問 ①打ち上げ花火の安全対策について
②観光客の通行に対する安全対策について

答 ①防火対策では会場の草刈りや事前に水撒きを行って、延焼防止を図っています。観光客等の安全対策では、花火の大きさに応じた保安距離を確保するため、杭やロープなどの資材を使って、物理的に規制区域内の進入防止を図るとともに、当日は午前中より会場内の監視を行って

います。打上げ時には、会場内等に警備員を適正に配置するとともに、会場内でのアナウンスを繰り返し行うなど、安全対策に努めています。

全な通行を確保していただきます。また警備に関して関係者が集まる警備会議を開催し、安全なまつりの運営に生かしています。

②美濃路沿道では、山車の運行に際し、消防団が中心となって山車前後の安全確保に努めています。特に混雑が集中する花火開始から終了までの間は、美濃路の一方通行規制を実施しており、沿道や沿道から駅へつながる道路等に警備員や職員を配置して安全な誘導に努めています。さらに最も人が集中する松原交差点は、毎年警察官と警備員が協力して安



尾張西枇杷島まつり山車(東六軒町 泰亨車)

第2次総合計画における土地利用方針

大塚 祥之 議員



問 本市の第2次総合計画における土地利用方針では、「拠点都市機能誘導」「産業・居住」「快適居住」「都市緑地・農地」「憩いの水辺保全・活用」の各ゾーンを設定し、本市の将来に向けての発展すべき方向を定めています。地域全体の活力向上のために、名鉄高架事業での駅南側との一体化整備、JR清洲駅周辺の稲沢市との連携と準拠点都市機能誘導ゾーンとしての位置付け、清須農業振興地整備計画

書、都市計画の見直しなど、将来にむけて様々な可能性があると考えます。このことを踏まえ第2次総合計画(後期基本計画)の考え方について伺います。

確な対応や地方創生の推進などに留意して検討するとともに関係部署との連携、調整を図り、よりポテンシャルの高い活力あるまちづくりに向けていきます。

答 平成32年度を始期とする後期基本計画の策定にあたっては、総合計画の進捗状況や社会情勢の変化等への的

● 小中学校のエアコンの早期設置
その他の質問



土地利用方針

明電舎に対する支援策

高橋 哲生 議員



問 明電舎が電気自動車(EV)向け一体型モーター、インバーターの生産の新拠点を整備するため、名古屋事業所(西枇杷島町)に約40億円の投資をするとの発表がありました。2019年11月稼働を目指し、年間最大17万台を生産する国内最大拠点になっていきます。EV事業という成長分野に対し、市内企業が先頭に立って挑戦していくことに、本市としてどのような支援策を考えていますか。

答 今回の明電舎の設備投資は、本市においても雇用の拡大、税収の増加が見込めることから財政支援を検討していきます。現在ある中小企業向け支援制度に加え、大企業の支援制度を構築していきます。支援額については、他市の動向、投資効果

や予算を考えながら検討していきます。

その他の質問

● 美濃路の通過車両のスピード抑制

● 出生率愛知県ナンバー1

● 第2幼稚園跡地の売却結果



株式会社明電舎名古屋事業所

特別委員会の報告

議会改革推進等 調査特別委員会

(平成30年7月23日、9月27日開催)

議会改革の一層の推進に向けて協議、検討をしています。

開かれた議会(見える化)については、配信手段について費用、運用の仕方などの面から引き続き協議しています。



委員長	飛永 勝次
副委員長	大塚 祥之
委員	浅井 泰三
委員	久野 茂
委員	八木 勝之
委員	加藤 光則
委員	小崎 進一
委員	松岡 繁知

◎通告された議案質疑

9月10日に1人の議員が質疑を行いました。

加藤光則議員

○平成29年度下水道事業特別会計決算認定及び下水道事業の設置等に関する条例案

9月議会定例会で審議した議案

定例会は、3日から27日までの25日間の会期で開き、初日に市長提出議案の上程・説明と、『農業振興地域指定除外に関する請願』については紹介議員から朗読説明がされた後、即日、採決され賛成多数で採択しました。また、議員発議による「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書(案)」が上程され、朗読説明がされました。

市長提出案件の内、教育委員会委員の任命については、即日、採決され全員賛成で同意しました。その他の議案については、10日に質疑が行われた後、各所管の常任委員会に付託しました。

最終日には、それぞれの常任委員会の審査結果について委員長から報告があり、採決の結果、全議案を原案どおり認定・可決しました。

なお、「定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書(案)」については、採決の結果、全員賛成で可決しました。

9月議会定例会議案の議員賛否一覧

○・・・賛成 ×・・・反対

審議結果と会派・議員名 議案等	審議結果	清政会										公明党		市清クラブ		新世代		無所属					
		成田義之	久野茂	伊藤嘉起	八木勝之	岡山克彦	野々部享	小崎進一	浅野富典	下堂園稔	富田雄二	松岡繁知	岸本洋美	林真子	飛永勝次	浅井泰三	白井章	高橋哲生	大塚祥之	松川秀康	山内徳彦	天野武藏	加藤光則
教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度一般会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度国民健康保険特別会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度介護保険特別会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度下水道事業特別会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度後期高齢者医療特別会計決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
平成29年度水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
名古屋都市計画新清洲駅北地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
下水道事業の設置等に関する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
税条例等の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
都市計画法条例の一部を改正する条例案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度一般会計補正予算(第2号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業振興地域指定除外に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書(案)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※伊藤嘉起議長は採決に加わりません。



西枇杷島小学校
 杉山 梨愛

わたしは、外国の方が清須市に来たときに困らないように、案内ロボットをたくさん設置することを市に望みます。

先日、修学旅行で京都と奈良に行ったときに、多くの外国の方が観光に来ていました。どこの観光地の看板やパンフレットも、英語や中国語、韓国語など様々な言語で表示されていて、外国の方はそれを見て観光を楽しんでいました。

清須市にも、朝日遺跡や貝殻山貝塚、尾張西枇杷島まつりなど世界に誇る歴史的な遺産や文化が多くあり、これから観光地としてさらに注目を集めるのではないかと思います。様々な言語でコミュニケーションをとることができる案内ロボットがたくさんあれば、わたしたちも安心して迎えることができるので、案内ロボットが設置される日を楽しみにしています。



清洲小学校
 松岡 優羽

私は二年生のときに、清須市に来ました。初めて来たとき、清須市は古い街並みが多く、素敵なところだと感じました。その清須市に二つのことを望みます。

一つ目は、川をもっときれいにしたいということとです。清須市の広報を読むと、川を掃除してくださっていることが分かります。しかし、まだよれているところもありません。小学校や地域と協力し、清掃活動によって、一層きれいにしたいです。それにより、川にごみを捨てる人が減り、川を大切にしている人が増えると思います。

二つ目は、清須市をもっとアピールしてほしいです。社会見学で初めて知りましたが、清須市には朝日遺跡など、素敵な場所がたくさんあります。そこで、もっと子どもたちが親しめるような、PR動画をつくってほしいです。歴史においても自然においても、みんなから愛される清須市になってほしいです。



新川小学校
 河村 蓬

清須市は、清洲城や西枇杷島の祭りなど歴史が豊かな市です。また、五条川や新川が流れており、自然豊かな街だと思えます。春になると桜がたくさん咲いてとても美しいです。また、川沿いや道端の花壇にもいろいろな花が植えられていて、とてもきれいです。

しかし、お花見をする場所や川にごみが捨ててあり、せつかくの景色や自然も台無しだと思えます。また、私の家の近くの新川では、昔は泳げたり、様々な魚が釣れたり、きれいな川だったそうです。今では水質が悪く想像できません。

そこで、新川や五条川の清掃活動や水質をきれいにする取り組みなどを、美しい川を取り戻してほしいと思います。そして、歴史ある城ときれいな桜や花、美しい川を誇りに思える清須市にしてほしいです。



春日小学校
 河村 咲希

私は清須市に提案したいことがあります。それは、自転車専用通行帯を作ることです。

なぜかという、自転車に乗っているときや歩いているときに、何度も危険な経験をしたからです。

まず、歩道と車道の区別がない道を自転車を通ったとき、自転車のすぐ横をスピードを出した車が通過し、とてもこわい思いをしました。

また、歩いて登校しているときにも危ない思いをしたことがあります。登下校中は、私たちは横一列で歩いていきます。道幅がせまくなり、前から来た自転車とすれちがうときがよくあります。その自転車がぶつかってくるのではないかと不安でいつもハラハラします。

このような危ない出来事が少しでも減るよう、自転車専用通行帯を作ることを提案します。

編集後記

8月に開催されました愛知県町村議会広報研修会に編集委員全員が参加しました。町村が中心の研修会ですが14町村と8市から約140名の参加があり、議会広報への関心の高さを感じました。

議会広報のあり方やふさわしいことば使いなどともに広報クリニックでは、モデル市町の広報の良さ、課題も聞くことができ、今後の参考になりました。「わかりやすさ」「よみやすさ」を念頭に編集委員一同、よりよい誌面づくりを努めていきます。

《議会広報特別委員会》

- 委員長 加藤 光則
- 副委員長 白井 章
- 委員 林 真子
- 委員 下堂園 稔
- 委員 富田 雄一
- 委員 山内 徳彦

議会だよりについての市民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

清須市議会ホームページアドレス

<http://www.city.kiyosu.aichi.jp/index.html>

E-mail: gikai@city.kiyosu.lg.jp